

シュタインバイス大学日本研修 参加者募集案内

期間：2017年7月13日～21日

場所：小金井キャンパス他



Steinbeis University Berlin
Tokyo University of Agriculture and Technology

メッセージ

大学時代に海外の学生と共同で何かを成し遂げる機会は、必ずしも多くありません。東京農工大学にはその機会があります。

ドイツの学生達とのグループワークに挑戦してみませんか。英語でのディスカッションはタフかもしれません、貴方を大きく成長させる機会になることでしょう。

やるか、やらないか。実行することだけが成果を産み出します。

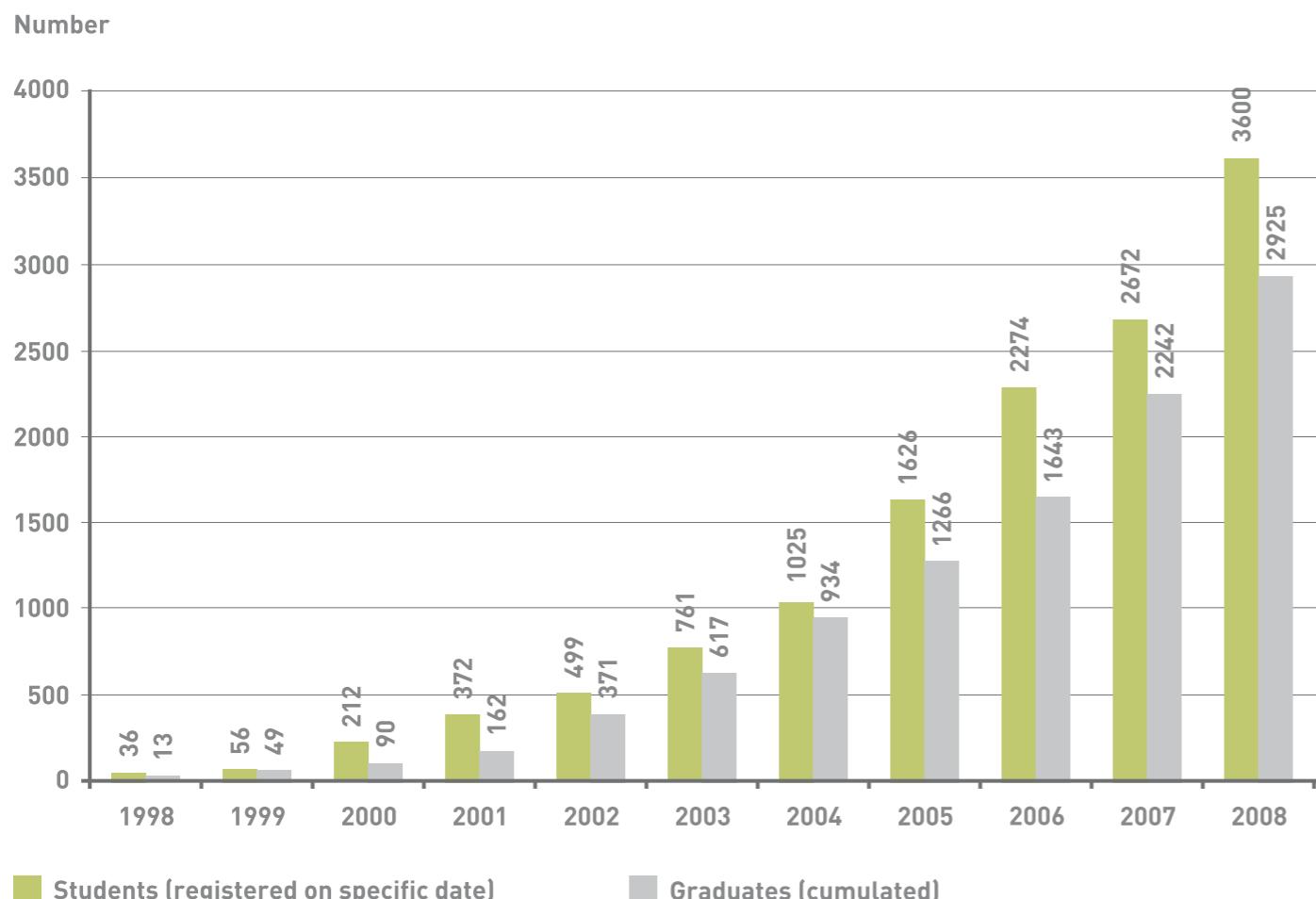
皆さんの挑戦する力に期待します。

目 次

- シュタインバイス大学とMBEコースの紹介
 - Master of Business and Engineering
- 日本研修で行うこと
 - プログラムの概要
 - 参加者の声
- 日本研修の予定
- 参加に関わる費用
- 大学院の単位
- お申込み・お問合せ



シュタインバイス大学 とは



Graduates and students at the Steinbeis University Berlin
(as of December 31 2008)

- 1998年にシュタインバ
イス財団によって設立
されたドイツ最大の私
立大学
- 新規事業を支援する
技術移転機関が元
- 技術とマネジメントの
両面に能力を有するプ
ロジェクトリーダーを
養成
- 若者の完全失業率が高
いドイツの中でほぼ
100%の就職率

Master of Business and Engineeringコースとは

- Project Competence Study (PCS)
- 企業の現場に入り、スクーリングで学んだ手法を応用することによって実践的に学ぶ
- ダイムラー、フォルクスワーゲン、シーメンスなどでのプロジェクトに従事
- 海外研修：米国、スウェーデン、日本

<http://www.steinbeis-hochschule.de/en/university/project-competence-concept.html>



日本研修で行うこと

- 中小企業の海外戦略等に関する提言とレポート作成
 - グループワーク
 - 企業に対するプレゼンテーション
- その他の研修
 - 一般企業の見学（企業幹部との対話など）
 - 講義（日本経済や日本型経営に関するテーマ）
- 異文化交流
 - 文化に関する講義
 - パーティ（ドイツ側参加者と日本側参加者の交流）

2017年研修プログラム

Day	午前	午後	夕方
13 Thu	Mini-Cultural Seminar	Mini-Cultural Seminar	Welcome Party
14 Fri	Group work	Case-providing Company Visit	Group work
15 Sat	Field Trip	Field Trip	Group work
16 Sun	Field Trip	Cultural Activities	(Party)
17 Mon	Local Company Visit	Field Trip	
18 Tue	Lecture#1	Lecture#2	Group work
19 Wed	Large Company Visit	Large Company Visit	Group work
20 Thu	Lecture#3	Group work	Group work
21 Fri	Presentation	Presentation	Farewell Party

チームによる企業訪問調査



- まず対象となる企業を訪問して工場見学とヒアリングを実施

グループワークで議論



チームで議論し、調査の方針、提言の内容を煮詰めていく

- 每日夕方からグループワークで調査とディスカッション

最終プレゼンテーション



- 日本学生もプレゼンの一部を担当してチームが企業に対して発表

初日にチームに分かれてパーティをしながらコミュニケーション



- ケース企業の方もパーティに参加して交流

最後は全員でフェアウェル パーティ



浴衣姿で盛上げる



ドイツメンバーも日本メンバーもそれぞれ歌ってエールの交換!!
最後の交流は夜が更けるまで続く...

過去の参加者の声

- ドイツの方と一緒に実際に作業をし、プレゼンを行うことで度胸がついたと思います。貴重な経験でした。ドイツ人と日本人の違いを感じることも多くあり、日本人はもっと積極的に発言すべきだと感じました。
- 会社からの情報が少ない中でシュタインバイスの学生は上手に課題をまとめ上げていました。私自身日本語で得た情報の全てを英語に訳して彼らに伝えるというのは難しいことだったのでどんな情報が必要とされているのか、何をいつどう伝えるべきかといったことを常に考えながら参加していました。いい勉強になりました。
- 自分の意見をはっきりと述べ、その意見に対してすぐに受け入れてしまうのではなくそのことに対し、意見を出し合って最終的にみんなが納得できる結論へ論理的にもっていくところに感嘆しました。意見を述べることで論理的に意見をまとめ上げていく教訓を得られました。
- 言語に対する考え方方が変わりました。完璧でなくても伝えようとする気持ちがあればコミュニケーションをとることができました。しかし、専門的な議論の中では理解できなかった部分が多く、自分の意見をすべて伝えることもできなかつたので悔しい思いをしました。今後もっと語学力を伸ばしたい！という気持ちになりました。

2017年の日本研修の予定

日程	行事	内容
5月30日	参加者説明会	対象企業別のチーム分け, 概要説明
6月10, 17, 7月1日	事前研修 (3回)	SWOT分析等ツールの使い方, 企業研究の方法等の講習, グループワーク
6月19～30日	事前企業訪問 (1回)	ケース提供企業を訪問し, 企業情報を調査 (事前研修の最後にプレゼン)
本研修までの期間	事前研修	7/16のグループ行動の事前企画・調整を地元の受け入れ側と行う
7月13～21日	本研修	ドイツ側と合流して日本研修を実施
9月29日	反省会	日本研修についての意見交換, アンケート調査

- 事前研修は基本的にすべてに参加することが必須です。研究等の都合により事前研修に出られない場合には補講を行います。

事前・事後研修

- 日本研修当日だけでなく、事前研修から事後研修まで参加することが条件です。
- 事前研修
 - ビジネス分析ツールの講習・演習
 - 企業分析方法の講習・事前訪問準備
 - ケース企業訪問・ヒアリング調査
 - 事前調査に関するプレゼンテーション他
- 事後研修
 - 反省会

地域の文化体験グループ行動

- 7月16日（土）の午後は、15グループに分かれて小田原周辺で地域の文化体験、視察などを行います
- 日本側参加者はホストの役割を持ちます
 - ドイツ側参加者に日本の様々な側面を知ってもらうため、地域の受け入れ側と一緒に企画を練り、グループを先導してください
 - 事前研修の一環として、地元のボランティアの方と事前に十分打合せしてください。現地訪問が必要な場合もあります
 - 現地訪問の交通費は大学が負担します

参加に関する費用

- 日本研修の参加費用は無料です。
- 含まれるもの
 - Welcomeパーティ, Farewellパーティ
 - 7/15土・16日の宿泊費
- 含まれないもの（自己負担をお願いするもの）
 - 集合場所まで／解散場所からの交通費
 - 事前に企業を訪問する場合等で発生する交通費
 - 昼食・夕食等の飲食費

大学院の単位を取得する

- BASE学府食料エネルギーシステム科学専攻の単位を取得できます
- 単位を取得する場合
 - 「国際コミュニケーション演習I/II」（計2単位）を履修登録して下さい（他専攻履修や他学府履修手続きが必要な場合があります）
 - 事前研修、日本研修、事後研修への参加およびレポートの提出が必須です



参加者全員に修了証
"Certificate"を授与します

お申し込み

- 申込み期限： 2017年5月23日（火）
- 募集人数： 30名程度
- 募集対象： 東京農工大学の大学院生・ポスドク
- 日本研修へのお申込みは、下記までE-mailにて連絡して下さい。
 - リーディング客員教授 工藤 昭英 E-mail: a_kudoh@cc.tuat.ac.jp
 - 連絡事項
 - 氏名（和文、英文）
 - 所属（学府、専攻、研究室、リーディング所属）
 - 種別（M1/M2/D1/D2/D3/PD、単位希望の有無）
 - E-mailアドレス

お問合せ

- 参加者説明会を下記の通り行います。その場で企業チーム分けを行いますので、必ず出席して下さい。
 - 日時：2017年 5月30日（火）17:30～
 - 場所：BASE本館2階 リーディングセミナー室
- 日本研修の内容についてのお問合せは、下記までE-mailにて連絡して下さい。
 - 大学院生物システム応用科学府 食料エネルギーシステム科学専攻 秋澤 淳 E-mail: akisawa@cc.tuat.ac.jp

Good Luck!

Alles gute!

シュタインバイス大学日本研修参加者募集案内2017年版